

社会福祉協議会・連合町内会の

総会開催

矢賀学区社会福祉協議会及び矢賀学区連合町内会の令和二年度総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、書面による決議で開催することになりました。

書面決議による議題は次のとおりです。

一、平成三十一年度行事報告
二、平成三十一年度収支決算

三、令和一年度行事計画
四、令和一年度予算審議

六、役員改選

會長

顧問

副
会
長

" "

正山光大山
田田永田本
修逸暢正和
一夫博憲登

副会長

副会長・事務局長

副会長・会計

理事

監
事

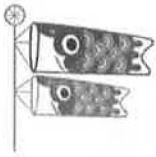
"

榎本 山田 福本 宮本 濱吉 空下 山本 世羅 宮本 向谷 飯田 山田 植木 佐内 米田 原田 國清 飯田 久保
三千夫 正一 哲心 和人 計守 重昭 誠治 忠好 康一 敦志 澄雄 洋子 トミ 弘幸 寿雄 徹一 進 徹兒

書面決議者

各町内会の会長・副会長・会計

並びに各種団体長等の理事



議題

一、平成三十二年度行事報告

二、平成三十二年度収支決算

並ひに監査報告

三、令和一年度行事計画

四、令和二年度予算審議

五、その他

六、役員改選

会
長

副会長

"

"

"

副会長・事務局長

副会長・会計

理事

"

大田正憲
山本和登
正田修一
山田正一
世羅忠好
福本哲心
榎本三千夫
宮本和人
濱吉計守

監
查

"

久保徹兒

書面決議者

各町内会の会長・副会長・会計

令和二年度 各町内会役員紹介

一丁目町内会	会 長	大田 正憲	新町町内会	会 計	河野 宝恵
副会長	石本 秋喜	会 長	山本 誠治	川本 聖子	
”	村上 正	副会長	織田 敏夫		
”	橋本 一夫	会 計	国司 正次		
会 計	中村 陽子	新町中町内会			
二丁目町内会	会 長	世羅 忠好			
副会長	宮本 和人	副会長	白井 明		
副会長	山田 浩雄	”	米田 寿雄		
”	對馬 肇	”	藤谷 和博		
”	福島 久雄	会 計	大西 純人		
”	川本 哲夫	新町南町内会			
会 計	大畠 前	会 長	宮本 康一		
三丁目町内会	会 長	副会長	重吉 清美		
副会長	濱吉 計守	”	高砂 博文		
”	豊永 徹郎	”	吉田 克		
副会長	平野 雅彦	会 計	松原 尚		
”	矢野 公一	東山町内会			
会 計		会 長	向谷 敦志		
四丁目町内会	会 長	副会長	里岡 真		
副会長	榎本 三千夫	”	岡内 恢		
副会長	矢野 敏幸	”	小原 一記		
副会長・会計	笹井 貴宏	会 計	花倉 法恵		
六丁目町内会					
会 長	空下 重昭				
副会長	細田 洋				

ボランティアバンク 休業のお知らせ

新型コロナウイルスの関係で、矢賀ボランティアバンクの次の受付は休業します。

5月5日(火)
5月12日(火)

小学校だより

令和二年度がスタートしました。新型コロナウイルスの影響で、三月三日より臨時休業が続いた中での学校再開となりました。学校では、三密を極力避ける環境づくり、消毒・換気、児童にはマスクの着用、朝の検温等行い四月七日を迎えました。約一か月ぶりに児童が元氣よく登校する姿を見て改めて「子どもたちあつての学校だな。」と感じました。子どもたちの笑顔を見たり、元氣なあいさつを交わしたりする中で、先生たちにも活力が戻ってきたような気がしました。

この日は、三名の先生をお迎えする就任式、年度初めの始業式をテレビ放送で行いました。また、七名の転入生の紹介もしました。短い時間ではありましたが、新しい担任の先生新しい友達と交流することができました。これまで、家で過ごすことを余儀なくされていた子どもたちにとって、久しぶりに友達と一緒に過ごすことができたことは本当によかったと感じました。

翌日には、入学式を行いました。本来であれば、地域の皆様もお呼びしてお祝いをしていただきたかったのですが、卒業式同様、極力人数を少なくして行わなければならなかったのが、新入生、保護者、教職員、六年生の代表で行いました。今年度の新生入生は、五十三名です。入場をして自分の席に座るところ、座っている時の姿勢、話を聞く態度等大変立派な一年生さんでした。また、六年生の児童代表の「お迎えの言葉」の後、保護者のみなさんから大きな拍手をいただきました。大役を終えた児童もその拍手を聞いてとてもいい顔をしていました。時間的にはとても短い式でしたが、子どもたちのよさがたくさん詰まった式になったと思います。

す。

四月九日からは、給食も始まりました。今年度から、三年生以上は週当たり一時間授業時間が増えたため、木曜日が五時間となりました。給食も子どもたちにとっては久しぶりです。子どもたちもうれしかったのでしよう、どの学級でも残さず、食べていました。

四月十四日には、一年生の給食も始まりました。準備は、六年生が手伝ってくれました。準備が終わった後に一年生が「ありがとうございました。」とお礼を言うのと六年生もちゃんと照れくさそうな感じで「どういたしまして。」と返していました。このような活動を通して六年生も最上級生としての自覚を強くしていくのだなあと感じました。

このように、学校生活が戻ってきたと思った矢先、四月十五日からの臨時休業が始まりました。予定していた四月二十日、二十一日、二十七日、二十八日の登校日も緊急事態宣言が出されたため中止せざるを得なくなりました。

現在、学校では、自宅で一人で過ごすことのできない低学年の児童を、

八時半から午後一時まで、受け入れています。また、五月七日の学校再開に向けて、準備をしているところです。今の状態が改善し、学校を再開できることを願っています。

五月の行事

7日(木)学校再開予定
その後につきましては調整中です。

幼稚園だより

広島市立矢賀小学校
校長 原 徹

「令和二年度も よろしく願います」

新年度を迎えて、矢賀幼稚園は新しい職員三名が加わりました。矢賀幼稚園の伝統を受け継ぎ、地域の中の幼稚園として職員一同力を合わせて幼稚園教育の推進に取り組んでいます。地域の皆様、保護者の皆様方には、引き続き本園教育への温かい御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

うよろしく願っています。

四月八日(水)穏やかな青空のもとで今年度の就任式、一学期始業式を行うことができました。久しぶりに幼稚園にきた新五歳児は、友達や先生との再会を喜び、年長としての新しい環境に少し緊張感を感じながらも、いつものように園庭や保育室で遊び、友達とともに楽しく過ごしました。

四月十日(金)には、矢賀幼稚園第五十四回入園式を挙行いたしました。昨年度末からの新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応で、例年とは違う式となりましたが、お陰様で、五歳児十六名、四歳児六名、二十二名での新年度のスタートとなりました。入園した新四歳児は、保護者の方に見守られ、これから始まる幼稚園での生活に大きな期待と少しの不安を抱き、緊張している様子でしたが、翌週からの二日間、五歳児とのふれあいの時間をもつことができ、担任や友達と一緒に園庭での遊びを楽しむ姿も見られました。健康観察カードを活用して登園前の検温、健康観察を保護者の方にお願ひし、外遊びの後には、消毒、手洗い、

うがいを行うなど、健康管理に細心の注意をはらつての数日でした。保護者の方には快く御協力いただきまして。四月十五日(水)からは、感染症拡大防止のための臨時休業に入っています。五月六日(水)までは、各家庭において元氣に過ごしてほしいと願ひ、「よいこの生活カレンダー」を作成し渡しました。このような状況の中、子供なりに健康な生活や規則正しい習慣への意識が高まるよう活用してほしいと思っています。

休業が明けましたら、また元氣な声が戻ってきます。地域の皆様、保護者の皆様には、これからも一人一人の育ちゆく姿を見守っていただきたいと思ひます。日に日に状況が変化し、見通しをもつことが難しいところもありますが、希望をもち、健康管理をし、備えていきたいと思ひます。どうぞ、よろしく願ひいたします。

五月の予定
7日(木)幼稚園再開予定

広島市立矢賀幼稚園
園長 木村みゆき

児童館だより

新しい年度が始まって一ヶ月が経ちました。今年の春は、いつもの春と違います。

新年が明けた時、数か月後に世界中がウィルス感染の脅威に脅かされる日がくるとは、誰も想像していなかったのではないのでしょうか？

寧ろ、メディアなどでも「二〇二〇」「二〇二〇」「二〇二〇」「東京オリンピック」などの言葉が溢れ、自然と心が躍り華々しく、希望と活気に満ちた一年になると想像していました。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々なイベント等が軒並み中止になっています。児童館も現在の所、五月十七日(日)までの休館が決定しています。

児童クラブはピカピカの一年生を十五人迎えてのスタートとなりました。

例年であれば「入学進級おめでとう」など行事で、子どもたちの可愛い笑顔と楽しい声が響く児童館ですが人と人の接触機会を避けるため行事などもすべて中止とし、感染防止策を徹底する日が続いています。

児童クラブは、休校中でも一年生

「三年生(在籍児童)でどうしても仕事を休めないなど真に必要なご家庭を対象に受け入れをおこなっています。保護者の皆様にもご協力をいただいての運営となっています。濃厚接触機会を減らすため子ども同士の距離を空ける、換気を行う、消毒を行うなどを徹底しています。遊びも制限しているため子どもたちの疲労・ストレスも気になるところです。

お子さんを持つてお仕事をされている保護者の苦悩や悩みもお話をさせていただく中でひしひしと感じられ少しでも早く新型コロナウイルス感染症が終息することを望むばかりです。

このような状況の中だからこそ、当たり前の日常を過ごすことができるように、今はただ我慢して終息を待ちたいと思います。

今年度も職員一同、踏ん張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

◆令和二年度職員

館長

玉岡 万里

児童館担当

福永 美弥子

放課後児童クラブ

田畑 成美

放課後児童クラブ 吉村 裕子

◆五月の行事予定はありません

広島市矢賀児童館

こんにちは

保健師です



はじめまして。今年の四月から矢賀の地区担当保健師になりました。小松です。どうぞよろしくお願いします。

五月三十一日は世界禁煙デー。五月三十一日から六月六日までの二週間は禁煙週間です。

皆さんご存知のとおり、たばこは「百害あつて一利なし」。これは、たばこを吸う本人だけでなく、周囲の人への影響も同様です。たばこから出る煙は副流煙といい、有害物質が多く含まれています。

副流煙を吸い込むことを受動喫煙と言います。『望まない受動喫煙』の防止を図るため、平成三十年に健康増進法が一部改正されました。

令和元年七月からは学校や病院、行政機関において敷地内喫煙(屋外に喫煙場所設置を可能)が義務付けられ、令和二年四月からは飲食店、

ホテルなどの施設において原則屋内禁煙(喫煙専用室のみ喫煙可能)となりました。

環境を整えることで、たばこの害を受けやすい子どもや、持病を持っている方をたばこの煙から守ることができます。

また、現在流行している新型コロナウイルスと喫煙の関係について、日本禁煙学会は「喫煙が新型コロナウイルス感染症の重症化をもたらす因子である可能性が高い」「喫煙者は非喫煙者と比べて重症化リスクが1.66倍、人口呼吸器装着または死亡リスクが2.96倍高い」と発表し、禁煙を推奨しています(令和二年二月二十九日時点)。

禁煙すれば、血液の流れが良くなつて、体の大事なところに血液がいきわたり、免疫力がつくともいわれています。たばこを吸っている人は、今こそ禁煙にチャレンジしてみませんか？

お気軽に東保健センターにご相談ください。

東保健センター 地域支えあい課

☎082(568)7729

保健師 小松 彩乃